

WTT ユースコンテnderバンコク 2025



主催 (公財)全国高体連卓球専門部

1.大会名 WTT ユースコンテナーバンコク 2025

2.大会派遣期日 令和7年4月25日(金)~5月2日(金)

※集合4月26日(土)8:45関西国際空港国際線出発ロビー

(前泊者4月25日(金)17:00関西エアポートワシントンホテル集合)

3.会場 「Fashion Island,Island Hall 3rd Floor」

587,589,589/7-9 Ramintra Rd.Kannayao,Bangkok,Thailand 10230

4 宿泊先 「The Grand Four Wings Convention Hotel」 Tel +660 2378 8000
(未定)

5.日 程

1	4/25(金)	17:00	前泊者集合(関西エアポートワシントンホテル) 役員集合15:00
2	4/26(土)	8:45 11:45 15:35	関西国際空港 国際線出発ロビー集合 関西国際空港発 TG623 バンコク空港着
3	4/27(日)		練習
4 ~6	4/28(月) ~ 5/1(木)	23:59	28~29 U17 シングルス 30~5/1 U19 シングルス バンコク空港発 TG622
7	5/2(金)	7:30	関西国際空港着、解団式、8:30解散

6.役員・選手名簿

役 職	氏 名	所 属	備 考
団長兼男子監督 女子監督	小林 明史 安達 健佑	(公財)全国高体連卓球専門部 遊学館高等学校	
男子選手	谷本 拓海 杉浦 涼雅 岡本 智心	育英高等学校 愛工大名電高等学校 野田学園高等学校	
女子選手	立川 穂菜 日下部詩季 島村 果怜	明德義塾高等学校 遊学館高等学校 横浜隼人高等学校	

試合記録

U-17 男子シングルス予選リーグ グループ23 岡本智心(野田学園) 0勝2敗 予選リーグ敗退

王昀希 (中国香港)	3	9-11 11-6 8-11 11-8 11-6	2	岡本智心
Nimit SOIPHUANG (タイ)	3	11-9 11-3 4-11 11-7	1	岡本智心

U-17 女子シングルス予選リーグ グループ16 日下部詩季(遊学館) 2勝0敗 予選リーグ1位通過

日下部詩季	3	7-11 11-2 11-5 11-7	1	Nandini SAHA (インド)
日下部詩季	3	11-5 11-6 11-8	0	Khemisarar DERUJIJAROEN (タイ)

U-17 女子シングルス予選リーグ グループ19 立川釉菜(明德義塾) 2勝0敗 予選リーグ1位通過

立川釉菜	3	11-4 9-11 11-9 11-3	1	AI LIS Gan (マレーシア)
立川釉菜	3	11-2 11-8 10-12 11-6	1	Ankolika CHAKRABORTY (インド)

U-17 女子シングルス決勝トーナメント2回戦

日下部詩季	3	8-11 11-7 11-9 11-5	1	CHIANG Janelle (中国)
立川釉菜	3	11-4 9-11 11-7 11-3	1	Kavya BHATT (インド)

U-17 女子シングルス決勝トーナメント3回戦 日下部詩季(遊学館)ベスト16

日下部詩季	1	4-11 11-8 6-11 5-11	3	蘇籽童 (中国香港)
立川釉菜	3	11-7 11-8 11-6	0	CHOI Nahyun (韓国)

U-17 女子シングルス決勝トーナメント4回戦 立川釉菜(明德義塾)ベスト8

立川釉菜	2	11-5 11-9 11-13 8-11 6-11	3	KUO Yu-Hsuan (チャイニーズタイペイ)
------	---	---------------------------------------	---	------------------------------

U-19 男子シングルス予選リーグ グループ1 谷本拓海(育英)1勝1敗 予選リーグ2位通過

KIM Gaon (韓国)	3	11-7 9-11 11-7 11-8	1	谷本拓海
谷本拓海	3	11-4 11-6 11-6	0	Mukhammadali KURBANTAYEV (カザフスタン)

U-19 男子シングルス予選リーグ グループ5 杉浦涼雅(愛工大名電)1勝1敗 予選リーグ2位通過

崔志煜 (韓国)	3	11-7 10-12 7-11 11-4 11-6	2	杉浦涼雅
杉浦涼雅	3	11-8 11-7 11-6	0	Nawachet PRASONGPOL (タイ)

U-19 男子シングルス予選リーグ グループ10 岡本智心(野田学園)3勝0敗 予選リーグ1位通過

岡本智心	3	11-9 11-7 7-11 8-11 11-9	2	李玟濤 (韓国)
岡本智心	3	11-4 11-8 11-7	0	Kachatorn THIENGTRAKUL (タイ)
岡本智心	3	11-7 12-10 11-3	0	洪哲硯 (チャイニーズタイペイ)

U-19 男子シングルス決勝トーナメント1回戦

杉浦涼雅	3	11-8 11-8 7-11 12-10	1	LOY Xing Yao (シンガポール)
谷本拓海	3	11-6 11-4 11-3	0	NG Hong Siu (シンガポール)
岡本智心	3	11-1 11-1 11-4	0	Jeffrey GUO (オーストラリア)

U-19 男子シングルス決勝トーナメント2回戦

杉浦涼雅	2	11-8 7-11 11-8 7-11 9-11	3	唐乙仁 (中国)
谷本拓海	3	11-3 11-4 12-10	0	李承洙 (韓国)
岡本智心	2	11-5 4-11 11-8 7-11 8-11	3	徐絃家 (チャイニーズタイペイ)

U-19 男子シングルス決勝トーナメント3回戦

谷本拓海	3	11-9 11-2 14-12	0	王梓寧 (中国)
------	---	-----------------------	---	-------------

U-19 男子シングルス決勝トーナメント準々決勝

谷本拓海	3	12-10 11-9 11-9	0	洪敬愷 (チャイニーズタイペイ)
------	---	-----------------------	---	---------------------

U-19 男子シングルス決勝トーナメント準決勝

谷本拓海	3	13-11 11-9 13-11	0	Ankur BHATTACHARJEE (インド)
------	---	------------------------	---	---------------------------------

U-19 男子シングルス決勝トーナメント決勝 谷本拓海(育英) 準優勝

吉山和希	3	9-11 11-8 13-11 11-7	1	谷本拓海
------	---	-------------------------------	---	------

U-19 女子シングルス予選リーグ グループ1 島村果怜(横浜隼人)1勝1敗 2位通過

許璉玲 (韓国)	3	12-10 6-11 8-11 11-9 11-5	2	島村果怜
島村果怜	3	11-3 11-1 11-4	0	Akniyet AMANGELDI (カザフスタン)

U-19 女子シングルス予選リーグ グループ14 日下部詩季(遊学館)1勝1敗 2位通過

陳恣昕 (チャイニーズタイペイ)	3	7-11 11-6 11-5 11-13 12-10	2	日下部詩季
日下部詩季	3	9-11 11-6 11-1 11-7	1	AI LIS Gan (マレーシア)

U-19 女子シングルス予選リーグ グループ19 立川釉菜(明德義塾)1勝1敗 2位通過

SER Lin Qian (シンガポール)	3	11-6 11-4 11-9	0	立川釉菜
立川釉菜	3	11-7 7-11 11-5 11-7	1	Hansini MATHAN (インド)

U-19 女子シングルス決勝トーナメント1回戦

島村果怜	3	11-4 11-6 8-11 13-11	1	Nguyen LE (オーストラリア)
日下部詩季	1	6-11 4-11 11-3 7-11	3	Pacharaphorn CHANVANITBORIKAN (タイ)
立川穂菜	3	11-6 11-6 11-9	0	LIM Jing Shuen (マレーシア)

U-19 女子シングルス決勝トーナメント2回戦

島村果怜	2	8-11 10-12 11-6 11-9 9-11	3	CHOI Nahyun (韓国)
立川穂菜	3	14-12 13-11 11-9	0	WU Ying Syuan (チャイニーズタイペイ)

U-19 女子シングルス決勝トーナメント3回戦

立川穂菜	3	11-8 11-2 11-5	0	HUANG Wei An (チャイニーズタイペイ)
------	---	----------------------	---	------------------------------

U-19 女子シングルス決勝トーナメント準々決勝 立川穂菜(明德義塾)ベスト8

立川穂菜	2	11-9 9-11 11-5 13-15 9-11	3	CHOI Seoyeon (韓国)
------	---	---------------------------------------	---	----------------------

大会スナップ





WTT ユースコンテnderバンコク(タイ) 2025に参加して

団長兼男子監督 (公財)全国高体連卓球専門部 小林 明史

WTT ユースコンテnderバンコク2025に団長兼男子監督として参加させていただきました。

昨年は初めてのWTTへの参加ということで勝手もわからず多くの方に助けをもらいながらの引率となりましたが、今回は2回目の参加であり比較的余裕を持って臨むことができました。また、経験豊富な遊学館高校の安達先生のサポートをいただき、選手も昨年のWTT香港に参加した選手が半数と、日本とは違う試合進行にも対応することができました。

出発前日に関西エアポートワシントンホテルに集合し結団式をおこないました。選手には、結果だけではなく、海外選手と対戦することで多くのことを感じ、それを課題として母体に持って帰ってほしいこと。また、帰国後には大事な試合が控えていることから体調管理をしっかりすること等を伝えました。

試合はU-17から始まり、男子は岡本君、女子は立川さんと日下部さんが出場しました。岡本君は、初めてのWTT出場ということもあり試合の組み立てもうまくできずに予選リーグで敗退しました。敗退後にしっかりと練習をして立て直したことは日頃の母体での取り組みがしっかりしていることだと思いました。立川さんと日下部さんはともに予選リーグを1位通過し決勝トーナメントに進出しました。立川さんはベスト4進出にマッチポイントを握っていただけに悔やまれます。

U-19では全選手が予選リーグを通過し決勝トーナメントに進出しました。U-17に出場していない谷本君、杉浦君、島村さんと、ともにWTTに参加経験があり落ち着いた試合運びで予選リーグを戦っていました。結果としては谷本君が決勝で吉山君(日本)に敗れましたが、準優勝と良い成績を残しました。

香港でも感じたことですが、韓国やインドは多くの選手をU-13からU-19までに参加させて経験を積ませています。また、開催国ではU-11に多くの選手が出場をしてトップ選手と一緒に試合や練習をしていました。日本においてWTTを開催する事ができれば、多くの小中学生も貴重な経験ができるのではないかと感じました。

今回の派遣に際し、日本卓球協会および卓球メカ、母体高校の監督の先生方にご協力をいただき、この場を借りてお礼申し上げます。

女子監督 遊学館高等学校 安達 健佑

このたび、2025WTT ユースコンテnderバンコク大会に日本代表選手団の女子監督として参加させていただきました。ありがとうございます。団長兼男子監督の小林明史先生をはじめ、大会参加にあたり関係者の皆様には多大なるご支援とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。大会を通して、国際大会ならではの環境の厳しさを改めて感じる機会となりました。

まず、バンコクは日本とは異なる高温多湿な気候で、試合会場も湿度が高く、選手の集中力に大きな影響を与えていました。また、かなり冷房が効いており空調の影響を大きく受けるコートもありました。最終試合ではエアコンが切られてしまうことから、さらに湿度が高くなり思うようなプレーが出来ず、苦しんでいる選手が多かったように感じました。

次に試合日程です。2日目の試合終了時間が22時を過ぎ、ホテル到着が23時という過酷な日程でした。翌日は試合と試合の待ち時間が長いタイムスケジュールだったためメンタル面や集中力の切り替えをすることの難しさを経験することができました。

一方で、大会期間中はホテルの環境や試合会場の立地がよく、食事についても大きなトラブルはありませんでした。そのため、選手にとってもストレスが少なく過ごすことができました。また、日本選手団通訳のダイさん・ワンさんが現地でサポートしてくれたおかげで、比較的スムーズな流れで試合に入ることができたと思います。

女子の試合結果については、U17女子シングルス・U19女子シングルスとも立川のベスト8が最高でした。身体の使い方やフィジカル面で海外との差をより強く感じたと思います。

最後に、このような貴重な機会を与えてくださった関係者の皆様、サポートして下さったスタッフの方々、そして日頃より選手たちを支えてくださっている皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今回は WTT ユースコンテナーバンコクに参加させていただきありがとうございました。自分自身 1 年ぶりの WTT だったのですが、U-19 で 2 位という結果を残せて良かったです。今大会で自分の良かった点や、課題点も見つかりました。

良かった点は、サービスです。今練習しているサーブをたくさん使い、世界のトップ選手にも通用していたので自分のサーブの自信にも繋がりました。2 つ目はバック系の技術です。レシーブは積極的にチキータで入り、そこで相手を崩せて自分が攻める展開になっていたのが良かったと思います。またラリーになってもバックの回転量やパワーのあるボールでの得点が多かったのがバック系の技術にも自信を持つことができました。課題点は、台上技術です。特にフォアでレシーブをする時に、回転の変化に対応できず甘いレシーブになってしまい無理やりチキータで入っていることがありました。もっと上のステージでプレーするには、チキータだけでは通用せずフォアでも精度の高いレシーブができないと勝てないと感じました。母体に帰ってこの課題を改善し、この経験を活かしていきたいと思います。生活面でも話が通じなかったり、食事も違ったりして国際大会の大変さを感じましたが、今後世界で活躍するにはこのようなことにも慣れていかなければいけないので今回の経験はとてもためになりました。

今回はこのような国際大会に派遣させていただき、本当にありがとうございました。

今回の WTT バンコクに参加させていただきありがとうございました。

遠征での感想は、タイへの出発の前日にホテルに宿泊しましたが、その時はすごく寒くてあったかい格好をしなくてはいけなかったんですけど、タイはとても暑くて日本はまだ寒かったのですが、タイは毎日 30 度近くあったので、まず気温の違いにびっくりしました。

前回海外に行った時に現地の物を食べてお腹を下してしまった事があったので食事の面で少し心配していたのですが、タイのご飯はとても美味しくホテルのご飯もお寿司があって驚きました。今回の試合会場はショッピングモールの中にあって初めてだったので、とても楽しかったです。ショッピングモールの中に日本食のお店もあったので、ご飯の面でもとても安心して食事ができました。

試合をしての感想はグループリーグで韓国選手と試合をしたのですが、その韓国選手のロングサーブがとても分かりづらく試合をしてとても厄介だなと感じました。結果はその選手に 2-3 で負けてしまいました。自分にも相手にとって脅威になるようなサーブが必要だと感じました。トーナメントで中国選手と試合をして感じたことは、ループの質がとても高く、台上のストップなど細かい技術がとても精度が高かったのが、見習うべきだと感じました。試合が終わって他のレベルの高い選手の試合を見て、みんな打点が早くてラリーの中で先にボールが来るコースを読んで動いていたりしてとてもすごいと感じました。海外の選手のプレーを見てとても勉強になりました。今回はこのような貴重な機会を与えてくださってありがとうございました。

今回の WTT バンコクに参加させていただき貴重な経験をさせてもらいありがとうございました。

初めての WTT での感想は最初の U-17 は海外での試合が初めてで凄く緊張して、いつも通りのパフォーマンスが出来なくて予選リーグで負けてしまい、凄く U-19 も不安な気持ちがあったけど、段々環境になれることが出来て、U-19 ではいつも通りのパフォーマンスを出すことが出来て良かったです。海外の色々な選手と試合をしてみて、課題と感じたのはバックハンド系の技術が他の人よりも劣っていると感じたり、試合をしている中でもバックからの展開で相手に押されたりして失点するパターンが多かったのが、ラリーになった時のバックに対して押されずに自分のボールで打ち返せるようにバックハンドをこれから練習していきたいです。あと海外の選手は台上の技術のチキータだったりストップを質高く出来る選手が多かったのが、自分にもレシーブからチキータだったりストップで次のボールを狙ったりなど、台上の練習や台上の後の攻撃の練習を質高く、強化していきたいと思いました。このような課題を克服して、インターハイで上を目指せるように日々練習に取り組んでいきたいです。

最後にこのような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。また帯同してくれた方々や応援してくださった方に大変お世話になりました。このような経験を活かしてこれからも頑張ります。

今回の海外遠征に同行して下さってありがとうございました。

自分は初めての海外での試合でボールや台も全然違う中で試合をしましたが、自分の今の実力とても実感できた試合でした。U17の時は自分が苦手なタイプの相手と当たった時に2-2で勝ちきれなかったり、我慢することができなかつたりすることがすごく多くて、もう少し丁寧に粘り強く相手よりも1本でも多く返すことをすれば自分の有利な展開に持ち込めたと思いました。U19では後1点を取り切れない試合でした。ここ1本取りたい時に自分から攻めにいかず守りに入ってミスをしてしまうことが多くてあと1本を取れるか取れないかの差で実力が全然違うと感じました。

これからインターハイ予選や国体予選など色んな全国大会の試合がありますが、それに向けてまずはメンタル面をしっかりして団体戦の競っている場面で絶対に勝ちきれないようにすることと、技術面や戦術面ではもう1度見直して技術では1つ1つの制度をあげること、戦術面では自分は焦ってしまうとワンパターンのことしか出来なくなってしまふ癖があるのでその癖を治しながら自分がこれなら絶対に取れるものを作って行きたいと思います。体づくりは相手に揺さぶられた時にしのげるように体力やパワーをつけていきたいと思います。

最後に今回の海外遠征はすごくいい経験がたくさん詰まった大会でした。日本の選手とは違ってパワーがあったり、逆に日本にいないような異質の選手と試合ができたのでこの経験を活かして次のステップに繋げていきたいと思います。ありがとうございました。

遊学館高等学校 3年 日下部 詩季

長期間、貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。

レベルが高い海外の選手と沢山試合をさせて頂き、課題が多く見つかりました。海外のボールは日本のボールと比べて重いので自分の打つボールに力が伝わらずミスも多く出てしまい、いつも通りの試合が出来ませんでした。もっと身長が小さいなりの身体の使い方を研究し、戦術も自分でしっかり考えられるような力をつけようと思いました。海外の選手は日本の選手と比べて回転量がとても多いので、いつもとは違う変化に苦しめられました。タイは湿気も多く、上手く対応ができなかったので対応能力を上げ、湿気が多い場面での練習もしないといけないなど改めて思いました。試合で緊張する場面が沢山あり、緊張すると力が入ってしまい、手だけで打ってしまう事があるので、身体の使い方は勿論なのですがメンタル面でも、もっと強くなれないといけないと思いました。海外の選手は強い選手ほど、感情的にならないで冷静に自分で考えて粘り強く試合をしていたので自分も冷静に物事を考えて相手と駆け引きをし、自分が苦しい場面でも粘り強く試合ができるようなメンタルをつけたいと思いました。

今回の試合はレベルが高い試合だったので得るものが沢山ありました。海外の選手からも学ばせてもらったことも沢山あるのですが、日本の選手からも良いものを沢山学ばせてもらいました。これから大事な試合が沢山続くので、今回の貴重な経験を無駄にせず、前向きに考えて出てきた課題を克服できるように頑張りたいと思います。

本当に長期間ありがとうございました。

横浜隼人高等学校 3年 島村 果怜

今回はWTTユースコンテンドーバンコクに参加させていただきありがとうございました。

WTTユースコンテンドーに参加し、多くのことを経験することができました。まず、いつもと違い、試合会場がショッピングモールの中にあり、食事や買い物のその場で済ませることが出来たり、応援では地元のタイの応援が盛り上がっていて太鼓を使って応援をしていたり、日本ではなかなか感じないことを沢山自分の肌で感じる事ができました。卓球面では、他国の選手と試合をさせてもらい、身体の使い方や戦術の組み立て方、一つ一つの技術力の高さを実際に感じる事ができました。自分は、なかなか上手く身体全体を使って打つことができなかつたり、一球一球のボールの質が低かつたりしているので、動画で今回戦った他国の選手との違いを見て、これからの試合に繋がるようにこれからの練習を工夫してやって行きたいです。他に、他国の選手とも練習をさせていただき事ができました。また、コミュニケーションも沢山とる事ができ、貴重な経験をさせて貰いました。

今回のWTTユースコンテンドーバンコクを通して、自分の今足りないことや世界でも通用することなど、良い面も悪い面も見つけることができました。今回見つけた課題を次回の大きな試合までに反省点は改善したり、良い事は向上させたりして、次の試合までにその課題を無くし、良い状態で次の試合に挑みたいです。

この度はWTTユースコンテンドーバンコクに参加させていただきありがとうございました。